



真岡西小だより

真岡市立真岡西小学校

令和6年度第10号

2025. 2. 20発行



ホームページもご覧ください

〇あいさついっぱい 〇いのちいっぱい 〇うんどう・うたいいっぱい 〇えほん・えがおいっぱい 〇おもいやりいっぱい

学校評価 児童・保護者アンケート 集計結果

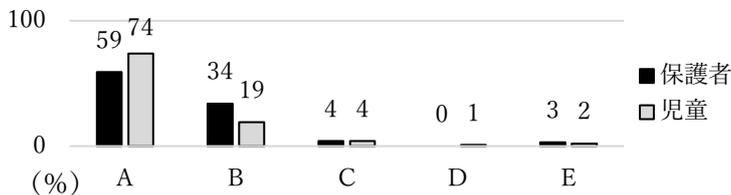
11月に保護者及び児童を対象に行った学校評価児童・保護者アンケートの結果をお知らせします。保護者の皆様や児童の願い等を十分にくみ取り、よりよい教育活動に向けた改善に努めてまいります。

【実施日】令和6年11月22日 【回収率】保護者名535名(70%) 児童729名(95%)

<評価> A:そう思う B:少し思う C:あまり思わない
D:全く思わない E:判断できない

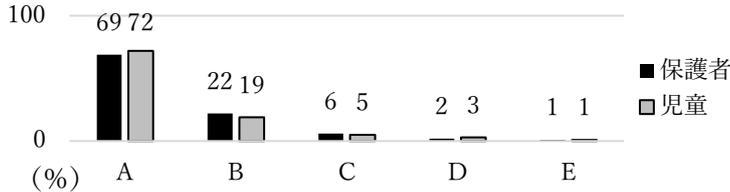
<考察と改善の方向性>

1 自分の学校は、よい(信頼を寄せる)学校だと思う



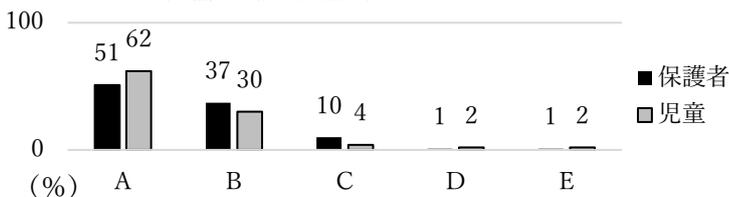
AB合わせた肯定的評価が児童93%、保護者93%となっており、保護者が昨年より上昇しています。地域とともにある信頼される学校づくりを推進しているところ、大変嬉しいものです。更に児童にとって居がいのある学校になるよう、学習・生活の両面から児童を温かく支援していきたいと思えます。

2 学校は楽しいと思う



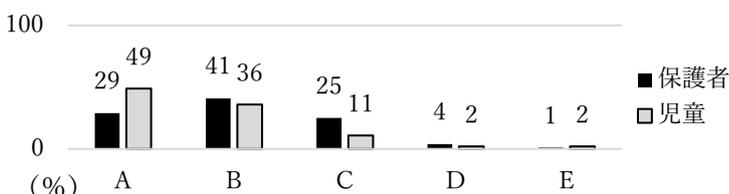
AB合わせて、児童91%、保護者91%が「学校は楽しい」と答えており、昨年とほぼ同じです。縦割り班でのなかよし遊びや全校集会後の昼休み確保など、新たな取組を行ってきました。今後も児童全員が楽しいと思えるよう、工夫改善しながら学校づくりを進めていきます。

3 学習内容を理解しようとしている



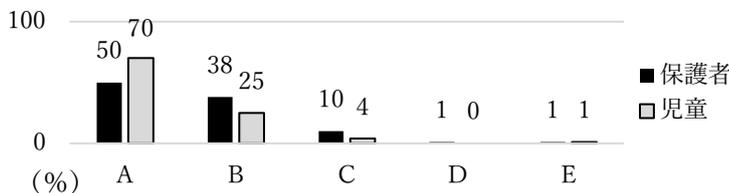
AB合わせて、児童92%、保護者88%でした。授業やチャレンジタイム、MIM(ことばの学習)、統一テスト等の活動で、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力の育成を図ってきました。今後も児童が「分かる・できる・定着する」授業づくりに取り組んでいきます。

4 分からないことを進んで調べている



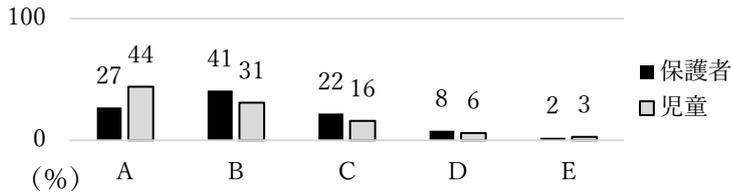
AB合わせて、児童85%、保護者70%が「分からないことを進んで調べている」と答えており、昨年より上昇しています。児童はタブレット使用に慣れ、自主的に調べ学習に取り組んでいます。今後もより一層、児童の疑問や好奇心を大切に授業展開に努めていきたいと思えます。

5 先生や友達の話をよく聞いている



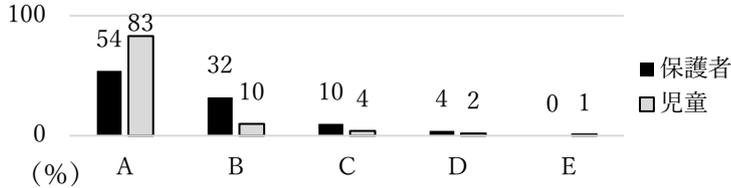
AB合わせて、児童95%、保護者88%であり、昨年とほぼ同じです。話を聞くことが深い学びの基本であり、聞いて理解したことを自分の考えと比較して更に理解を深めるものです。また、授業中に限らず、他を認め受け入れることができる児童の育成に今後も力を入れていきます。

6 失敗を恐れないで発表したり挑戦したりしている



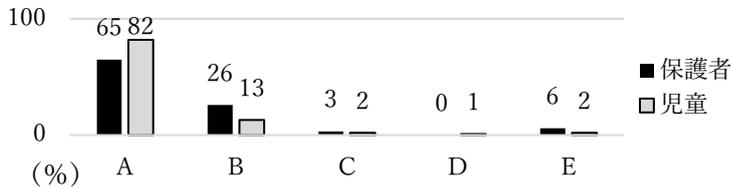
本校の課題から今年新たに「失敗を恐れないで発表したり挑戦したりしている」の項目を設定しました。肯定的評価が児童 75% 保護者 68%であり、評価が低かったです。自分の考えを書いたり話したりする機会を増やし、それが自信につながるような授業改善等を工夫していきます。

7 宿題や自主学習をしている



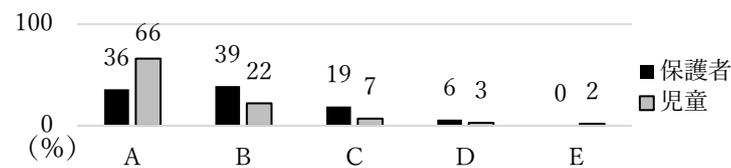
A B合わせて、児童 93%、保護者 86%であり、昨年と同じです。ほとんどの児童が、学校で学んだことを定着させようとしたり、一層深めようとしていたりしています。児童の発達の段階を踏まえた家庭学習の仕方を教え、児童の良い取組を紹介し称賛するなどして、学習習慣が定着するよう、指導を続けていきます。

8 先生は分かりやすく教えている



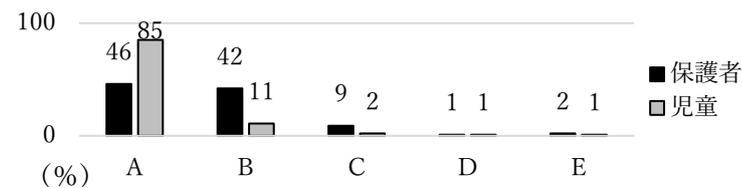
A B合わせて、児童 95%、保護者 91%であり、昨年と同じです。児童が「分かる喜び」を感じられるよう、ICTの効果的活用を含め、教材・指導法を工夫してきました。今後は、複数教員による指導を増やし、一人一人が習熟・定着できるよう指導を展開していきたいと考えています。

9 健康に注意し、体力づくりをしている



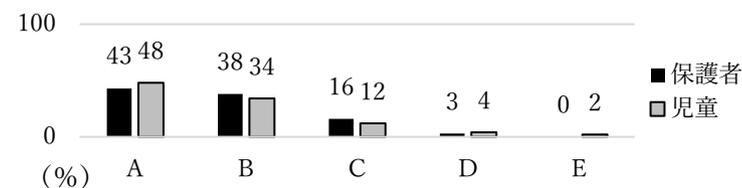
A B合わせて、児童 88%、保護者 75%であり、昨年とほぼ同じです。体育の授業や昼休みの校庭遊びなど様々な場面で体力向上に取り組んできました。今後は、外での運動を意欲的に取り組めるよう、児童に配付するチャレンジカードを活用し、運動好きの児童を育成していきます。

10 交通安全など、自分の命は自分で守ろうとしている



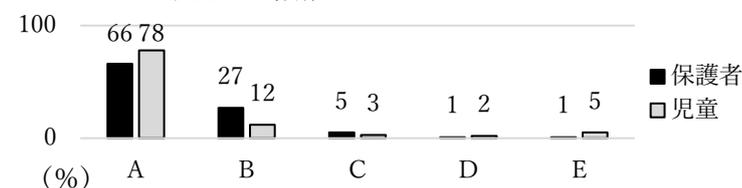
A B合わせて、児童 96%、保護者 88%であり、昨年とほぼ同じです。交通安全教室による意識の高揚や、スクールガードや保護者の見守りにより登下校中の安全を確保してきました。大きな事故なく過ごせたことに感謝申し上げます。今後も命を大切に児童を育成していきます。

11 正しい食習慣が身に付いている



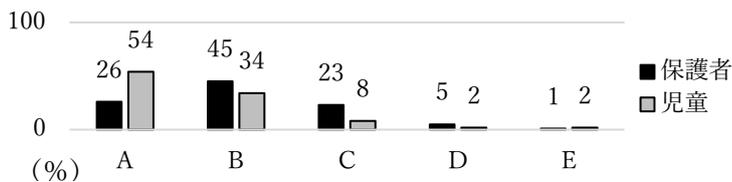
A B合わせて、児童 82%、保護者 81%であり、保護者が昨年よりやや下がっています。栄養教諭から、発達の段階に応じた指導を受け、正しい食習慣が健康管理の基本であることを学びました。今後も家庭と連携し、「早寝早起き朝ごはん」の推進に力をいれていきます。

12 先生は相談にのってくれる



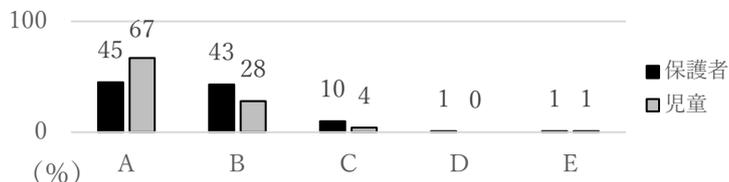
A B合わせて、児童 90%、保護者 93%であり、昨年より保護者が少し上昇しています。日頃から、児童や保護者に丁寧に対応したり、教育相談を充実させたりした成果だと思えます。今後も学級担任だけでなく、スクールカウンセラーや教育支援員などの協力の下、教育相談を継続していきます。

13 難しい問題などにあきらめないで取り組んでいる



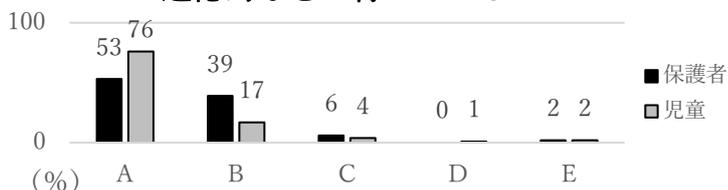
本校の課題から今年新たに「難しい問題などにあきらめないで取り組んでいる」の項目を設定しました。肯定的評価が児童88%、保護者71%であり、評価が低かったです。意図的、計画的に学習活動を取り入れ、ねばり強く取り組む姿勢を育て、達成感を味わわせたり、頑張りを認めたりして、指導していきます。

14 友達を思いやる心が育っている



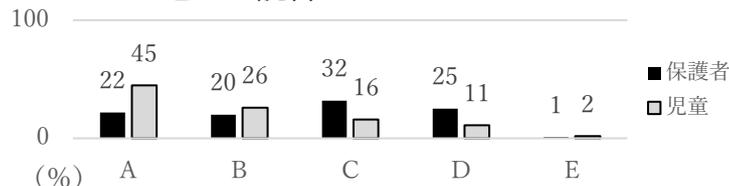
A B合わせて、児童95%、保護者88%が「友達の気持ちを考えて行動している」と答えています。集団で生活するには、互いに思いやり、気持ちよく関わり合うことが大切であることを指導しています。今後も相手の気持ちを考えて行動できる児童を目指し、学校全体で取り組んでいきます。

15 道徳的な心が育っている



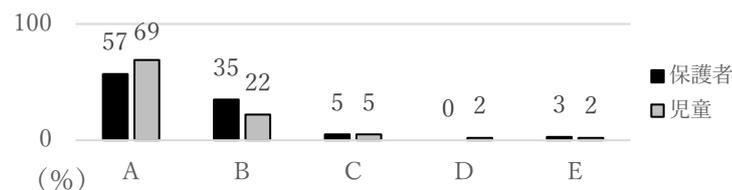
A B合わせて、児童93%、保護者92%であり、昨年とほぼ同じです。道徳科を中心に教育活動全体を通して、道徳性を養うことに努めてきました。今後も家庭や地域と連携して、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を育てていきます。

16 進んで読書をしている



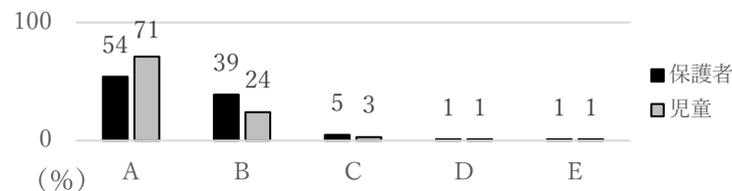
A B合わせて、児童71%、保護者42%であり、保護者が昨年より下がっています。読み聞かせ、朝読書の計画的な実施、図書委員会による提案、活動等を通して、本好きの児童を育て、家庭での読書習慣が更に浸透するように努めていきます。

17 差別しないで、心豊かに育っている



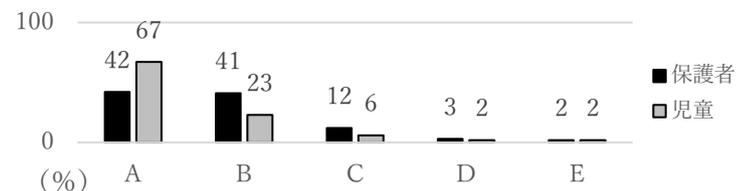
A B合わせて、児童91%、保護者92%であり、昨年とほぼ同じです。学校行事や縦割り班活動などで児童同士が互いを認め合って生活している場面が多く見られました。児童会を中心としたスマイル会議（いじめ防止サミット）が良い影響を与えており、今後も継続していきます。

18 決まりを守っている



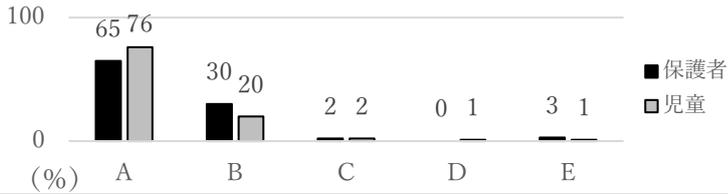
A B合わせて、児童95%、保護者93%であり、昨年と同じです。今後も、児童が安全に生活するためにも、決まりの意義、意味を丁寧に説明し、自主的に正しい行動がとれるように指導し、「当たり前」のことができる真岡西っ子の育成を図っていきます。

19 進んであいさつをしている



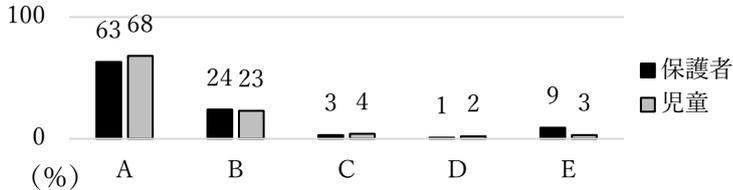
A B合わせて、児童90%、保護者83%であり、昨年と同じです。全職員で日常的なあいさつの指導を行ったり、児童会であいさつ運動を展開したりしてきました。今後も相手に届く明るいあいさつを目指し、児童会や各学級で「あいさつ運動」を継続していきます。

20 係や当番など、みんなのために行動している



A B合わせて、児童 96%、保護者 95%であり、昨年より少し上昇しています。今年は、児童会活動の活性化を目指し、学校の課題を解決するために考えを出し合い、友達と協力して主体的に取り組む態度や能力を育てています。今後も児童の行動を認め、励ましていきます。

21 友達のよさを認め合う学級になっている



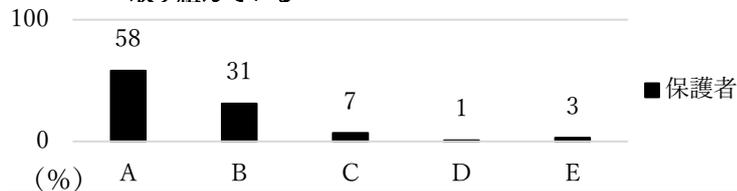
A B合わせて、児童 91%、保護者 87%であり、昨年とほぼ同じです。今後も、児童が教室で主体的に活動し活躍できる場を設定し、誰からも認められ、学級が安全で安心できる楽しい場所になるよう、一人一人を認め合う学級集団づくりに努めていきます。

22 学校は、安全安心な学校づくりに取り組んでいる



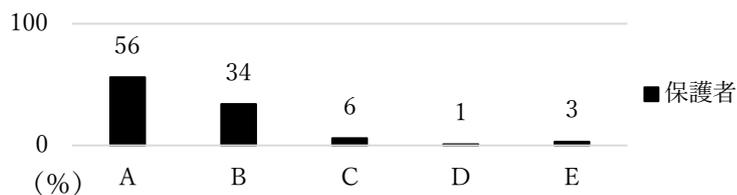
A B合わせて、保護者 91%であり、昨年と同じです。「安全はすべてに最優先する」を教職員が徹底し、教育活動での危険チェック、施設設備の安全点検等行っています。今後も、避難訓練、交通指導、日常の指導等を通して、児童に「命が一番」「自分の命は自分で守る」を訴え、危機予測・危機回避能力の育成を図っていきます。

23 学校は、地域や家庭と連携して事件・事故防止に取り組んでいる



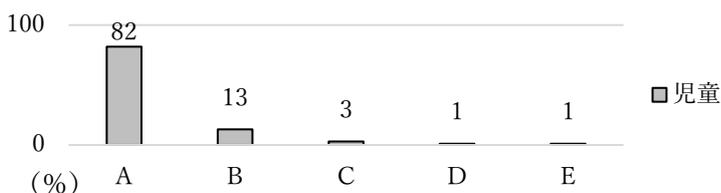
A B合わせて、保護者 89%となっています。SNSでのトラブル対応や不審者対応についての指導を通して児童の意識を高めたり、安全点検を行って安全な環境づくりに努めたりしています。今年もeメッセージで家庭に連絡することがありましたが、保護者の皆様の素早い対応に感謝しています。

24 学校は、教育方針や児童の様子等を各種たよりやホームページ等で分かりやすく伝えている



A B合わせて、保護者 90%であり、昨年より大きく上昇しています。学校教育方針や学校の様子を各種たよりやホームページ（毎日更新）等で発信し、御家庭に御理解いただけるよう努めています。今後も、学校への御理解・御協力が得られるよう情報発信に努めていきます。

25 先生はたよりになる



A B合わせて、児童 95%であり、昨年より少し上昇しています。児童が「先生に大切にされている」と実感できるように、日々教職員が児童に接し、コミュニケーションをとっていくことで、児童との信頼関係を築いていけるようにしていきます。

学校評価 保護者アンケート 自由記述結果

保護者アンケートの自由記述覧に御意見をお寄せいただき、ありがとうございました。「本校のよいところ」と「改善してほしいところ」についての主な御意見をお知らせします。

1 本校のよいところ

(1) 項目別記述数

項目		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童	元気にあいさつをし、楽しく過ごしている。	2	1	1	3	3	10	20
	上級生が下級生の面倒をよく見て、仲良く活動している。	3	1	1	1	4	2	12
教職員	一人一人をよく見てきめ細かな指導をしている。	6	3	4	1	5	2	21
	相談しやすく、すぐに対応してくれる。	4	4		1	1	5	15
大規模校	様々な考えに触れられる。	3	1	4	7	2		17
	国際色豊かである。	2	1		2	2	3	10
	たくさんの友達ができる。	2	2		2		3	9
教育活動 その他	学校のホームページが毎日更新しており児童の様子がよく分かる。	2	2	2	2		5	13
	地域と連携し、安全な登下校の見守りができている。	6	1	1	2	1	1	12
	運動会などの学校行事を児童と教職員が楽しみながら実施している。	4	1	1	2	1	1	10

(2) 教職員

一番目に意見が多かった項目は、「教職員」についてで、「一人一人への指導、相談しやすい、すぐに対応してくれる」などの記述が多く見られました。

- ・先生方が一人一人にしっかり目を向け、丁寧に指導してくれる。
- ・先生が子供の話をよく聞いてくれる。
- ・児童数は多いが、子供たちに目が行き届いている。
- ・すぐに相談ののってくれるなど、対応が早い。
- ・欠席のときなど、連絡してくれている。
- ・校長先生が毎朝の見守りをはじめ、積極的に児童と関わってくれている。

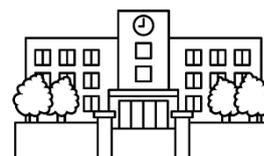


大規模校でクラスの人数も多いですが、今後も、児童一人一人に目を向け、対応していきたいと思います。また、保護者の方から信頼されるよう、保護者の声に耳を傾け、真摯に対応していきたいと考えております。

(3) 大規模校

二番目に意見が多かったのは、「大規模校」の特徴が生かされていることで、「様々な考えに触れることができる、国際色豊かである、たくさんの友達ができる」という内容の記述です。

- ・人数が多く、友達がたくさんできる。
- ・外国人の子が多いが、分け隔てなく同じように生活している。
- ・児童数が多いため、様々な考えや意見に接することができる。
- ・たくさんの友達と触れ合い、多様性を身に付けることができる。
- ・多人数の中で社会性や忍耐力を学ぶことができる。



大規模校であるということが本校の特徴であり強みであると考えています。この特徴を教育活動に生かしていきたいと考えています。

(4) その他の意見

学校のホームページが毎日更新され、内容も充実していて児童の様子がよく分かる、運動会などの学校行事を児童と教職員が楽しみながら実施しているなどの意見がありました。また、児童同士が学年関係なく仲良く、優しい児童が多いという御意見もいただきました。

2 改善してほしいところ

(1) 項目別記述数

項目		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
教育活動	運動会についての御意見	4	3	2	4	7	4	24
	登下校についての御意見	2	3	1		1	4	11
	ランドセルが重いので、持ち帰るもの（タブレットなど）を精選してほしい。		4		2	4		10
施設・環境	施設・設備の不具合を改善してほしい。	1	3		2	1	3	10
	給食関係についての御意見	2	2	1	2	2		9

(2) 教育活動

「教育活動」に関しては、昨年度保護者から要望がありました「2学期の授業参観」を今年度実施しました。3学期の授業参観は、参観する保護者人数の制限もなくなり、より多くの保護者の方が、児童の成長の様子をご覧になれたかと思えます。

次に、運動会については、昼食を挟んで午後までの開催としました。種目の内容・方法、撮影ゾーンのマナーなど運動会についての御意見は、来年度の参考にさせていただきます。

さらに、下校時の児童の安全確保について、御意見をいただきました。熱中症予防対策として、これから暑くなる時期の下校の仕方（集団下校）については、児童の安全第一を考え、より良い方法を考えていきます。さらに、今後もスクールガードの方等と連携し、子供たちの安全な登下校を見守っていただけるよう働き掛けていきます。

タブレットについては、家庭に持ち帰り有効活用するよう、市教育委員会から指示されているところです。学校でも、宿題の量や出し方も含め、ある程度、学年で統一を図ることを再確認していきます。

(3) 施設・環境

「施設・環境」に関しては、施設・設備の不具合等についての御意見がありました。その中で多かったのは、体育館のエアコン、トイレ等でした。体育館のエアコンにつきましては、来年度から、市内小中学校の体育館エアコン設置工事が始まり、本校は再来年以降の予定です。その他、校舎の老朽化により、なかなか修理できないところもありますが、学校で修繕できるところは修繕し、市教育委員会へ要望するところは要望していきたいと考えています。

給食関係では、給食当番の白衣をエプロン等にして自分持ちにしてほしいという御意見がありました。衛生面も考えて、より良い方法を考えていきます。

(4) その他の意見

ペーパーレス化をもっと進めてほしい、弁当の日を減らしてほしい、給食のメニュー改善についてなどの意見がありました。学校で進められるものは更に進め、市教育委員会に伝えるものは貴重な御意見として伝えていきたいと思えます。これ以外にも様々な御意見をいただきました。一つ一つ見直しを行い、改善できるところは対処していきたいと考えています。

学校評価・保護者アンケートにつきましては、貴重な御意見をたくさんいただき、ありがとうございました。課題については、児童を第一に考え、改善に向けて取り組んでいく所存です。学校教育目標「よく考え本気になって勉強する子、健康でねばり強くやりぬく子、礼儀正しく思いやりのある子」の実現のため、職員一同、チーム真岡西小学校として一致団結して教育を推進してまいりますので、今後とも御支援・御協力をくださいますようお願いいたします。